

光と映像で楽しむ

Vol. 21

0歳児からの オーケストラ

だいすけお兄さんと、“だいすき”を探しに行こう!

プログラム

バック・トゥ・ザ・フューチャー
(アラン・シルヴェストリ) ★

だいすきがいっぱい ♪

きみはおふろすき ♪

愛の挨拶(エルガー)

ワルツィングキャット
(ルロイ・アンダーソン)

ごめんねピーマン ♪

ぼよよん行進曲 ♪

バレエ「くるみ割り人形」より
“花のワルツ”(チャイコフスキー) ★

★… プロジェクションマッピングつき

♪… だいすけお兄さんが参加します



過去公演の
プロジェクションマッピング

【ゲスト】

横山だいすけ

【指揮】 松元 宏康

【管弦楽】 大阪交響楽団

2026 5/6 (水・祝)

午前の部 【開演】 11:00 【開場】 10:15

午後の部 【開演】 14:00 【開場】 13:15

料金: 4000円 (全席指定、大人・子供均一料金) ※乳幼児のお子様(お膝の上でも)も必ず座席券をご購入ください。

ご予約・お問合せ

- ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp>
- 大阪交響楽団チケットセンター 072-226-5522(平日10~17時) <https://sym.jp>
- E+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonyhall> (パソコン・携帯)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonyhall> [Lコード: 51400]
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonyhall> [Pコード: 316-568]
- teknet (テケト) <https://teknet.jp>

プレイガイド

ザ・シンフォニーホール

※休憩なし、約60分間のコンサートです。※0歳の赤ちゃんからご入場可能です。
※授乳室、おむつ替え室、ベビーカー置き場を設置しております。※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



公式インスタグラム



公演詳細

一般販売

2026/1/25 (日)

主催: 公益社団法人 大阪交響楽団 / ザ・シンフォニーホール

Vol. 21 0歳児からの オーケストラ

光と映像で楽しむ

だいすけお兄さんと、「だいすき」を探しに行こう!

今回で21回目を迎える、家族で楽しめる大人気シリーズ

今回のテーマは《だいすけお兄さんと、「だいすき」を探しに行こう!》。こどもたちのいろんな「すき」を集めた歌「きみはおふるすき」をオーケストラバージョンで、そしておなじみの「ぼよん行進曲」は、昨年も大好評だったオリジナルフルバージョンで楽しんでいただきます。映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー」のテーマに合わせて映し出されるプロジェクション・マッピングの迫力と美しさは、忘れられない体験となることでしょう。本格的なクラシック音楽から、親しみやすい童謡まで、幅広い音楽を楽しめるこのコンサート。だいすけお兄さんと一緒にザ・シンフォニーホールで待っています!!



横山 だいすけ [ゲスト]

2006年に国立音楽大学音楽学部声楽学科を卒業。幼い頃から歌が大好きで、小学校3年生から大学卒業まで合唱を続ける。劇団四季時代は「ライオンキング」などの舞台に出演。NHK Eテレ『おかあさんといっしょ』では、番組史上歴代最長となる9年間「歌のお兄さん」を務める。卒業後はドラマや声優、CM、舞台など活躍の場を広げている。ソロアーティストとしては初のオリジナルアルバム「歌袋」や童謡カバーアルバム「だいすけのどうよう」、初の作詞にチャレンジした楽曲が含まれるアルバム『笑顔にドッキューン!』をリリースした。2026年4月に芸能活動20周年を迎えるにあたり、これまでの人生で関わってきた様々なジャンルの名曲を歌唱するソロコンサート「My Songs Concert」を開催中。また、5月には20周年記念アルバム『笑顔晴れ-20th Anniversary-』を発売予定。



HP



ブログ



Instagram



X(スタッフ)



Youtube



松元 宏康 [指揮]

東京都生まれ。幼少よりピアノ、エレクトーンを学び、洗足学園音楽大学ならびに同大学附属指揮研究所マスターコースを経て、仙台フィル副指揮者に就任し、プロ指揮者としてのキャリアをスタートさせた。これまでに仙台フィル、山形響、群馬響、千葉響、広島響、日本センチュリー

響、東京フィル、OEK、九州響、大阪響、関西フィル、中部フィル、東京響、名古屋フィル、岡山フィルなどに客演する。指揮法を秋山和慶、河地良智、増井信貴の各氏に師事する。現在、グランドフィルハーモニック東京首席客演指揮者、ブリッツフィルハーモニックウインズ音楽監督、琉球フィルハーモニックオーケストラ正指揮者、洗足学園音楽大学講師。



大阪交響楽団 [管弦楽]

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・数島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ <https://sym.jp>